

多くの可能性にジャンプ!! 多可町に赴任した地域おこし協力隊の活動レポート 第4号発行

# たかおこ誌

4  
2021.10.31

新住さん、いらっしゃい



今号でインタビューする橋本恵子さん&吉岡潤さんは、多可町地域おこし協力隊の新メンバーです。

寺川敏博さんは任期満了し、多可町に定住。地域商社RAKUの代表・地域プロジェクトマネージャー・エアレーベン八千代の支配人として活動しています。

たかぎ“ウォーキング”力也さんは多可の森健康ウォーキングのガイドとして活動中です。

東野聖弥さんも退任し、多可町の企業に就職しました。今後、地域おこし協力隊は山崎・黒川・小迫、そして新人2名の6名体制で活動していきます。

# 隊の新メンバー！

## 橋本 恵子

出身地  
兵庫県西宮市

担当業務  
ラベンダーパーク多可の運営支援

特技・趣味・仕事以外で  
活動してきたことなど  
大相撲とプロ野球審判員を全力  
応援しています。アンパイアスクー  
ルのボランティア経験があります。  
夢はお相撲さんと審判員の育成  
です。

### 経歴

野球場売り子→場外舟券場→音楽CD  
販売→プロ野球イベント運営→野球場  
事務→イベント会社事務

### 多可町を希望した理由

むかーし「多可の花嫁」に  
応募した経験あり、結局大阪  
説明会にしか行けませんでした  
ので心残りもありました(笑)  
多可町を希望した理由  
おうち時間が増えて植物を育てる  
ようになり、そういうえば昔から  
自然の施設で働いてみたいと思つ  
ていたことも相まって調べていたと  
ころ協力隊の募集を発見した次第  
です。

前職（大阪）の人々に「多  
可町で働きます！」と伝えると  
8割くらいの人に「びじょ？」と  
聞き返されました。  
私も具体的にわかりませんで  
した。

ラベンダーパークと多可町を  
全国の人に知つてもらつのが私  
の目標です。



### 業務・活動で目指したこと

むかーし「多可の花嫁」に  
応募した経験あり、結局大阪  
説明会にしか行けませんでした  
ので心残りもありました(笑)

多可町でしてみたい」と  
(気づけば40代、もう若くないの  
ですが) 今日が一番若いので、何  
事も前向きにチャレンジして教養  
を深めたいと思っています。  
そして多可町を全国区にしたい  
です。どうぞよろしくお願ひいた  
します。

### 町民の皆さんにメッセージ

自然を満喫しながら地域の人と  
交流し、生き生きと暮らしたいです。  
夢はお相撲さんと審判員の育成  
です。



ラベンダーパーク多可  
理事長 森本寿文さん

# 地域おこし協力

吉岡潤

出身地  
大阪府豊中市

担当業務  
道の駅「杉原紙の里・多可」駅長候補

経歴  
同志社大学を卒業後、1年半の間GU（アパレル）で店長代理として勤務。

多可町を希望した理由

友人とシェアハウスをしたいという  
のが1番の理由です！

何度も遊びに来て、多可の綺麗な景色や人の繋がりを見てここで友達と暮らせたら幸せだらうな  
と思い、やってきました！

業務・活動で目指したいこと

運営を通して、道の駅を地域住民の方、他の地域から遊びに来ていていただける多可町のランドマークにしたいと考えています。

特技・趣味・仕事以外で  
活動してきたことなど

大学時代から、Youtube「アーバン座」というチャンネルで友人と動画制作をしていました！ 繼続するかは未定ですが、もし自分に興味を持つてくださる方がいれば、1番の自己紹介になると想いますので是非ご覧ください！

多可町でしてみたいこと

撮りたいです！

情報発信を通して、20代で地方に移住を検討している若者に勇気を与えることも僕の目標のひとつです！

町民の皆さんにメッセージ

9月まで実家暮らしで、社会経験も浅いため、至らぬ点も多々あるかと思います。

そんな自分の唯一の強みは商売を通して人を笑顔にする力だと思っています。

自分の長所を活かして受け入れてくださった皆さんに恩返し出来るよう尽力しますので、どうぞよろしくお願いいたします！



道の駅から笑顔を発信！  
動画制作も得意です



# 先輩隊員の近況報告

好事魔多し

黒川直樹

多可町で2度目の夏

山崎栄

たかテレビにレギュラー出演 小迫悠香

1日6回、草刈りで達成感 AA

A A

多可町に来て、半年が経りました。わからないうじとだけ田の前の「」とをするのに精いっぱい日々が続く中で、多可町内でも町外でもたくさんの方に出会い、支えていただきながら様々な経験をさせていただいております。

多可町の特産品PRや販路拡大の活動をさせていただいているため、コロナ禍ではありますか、少しずつイベントを実施できるようになってきて、活動に活気が出できたような気がします!

特産品のお仕事以外では、たかテレビの「たんたかたんたんインフォメーション」という番組で多可町内の方々に様々な情報をお伝えしているのでですが、多可町に来たばかりの私にしないようなことをお届けできるよう日々模索中です!



たかテレビの撮影で稻刈り初体験

多可町に移住してきて、1年が経ちました。家の周りの雑草がボーボーに生えてきて、とうとう充電式の草刈り機を購入しました!

今まで鎌で草を刈っていたのですが、手が痛くなり広範囲を刈れなくて、意を決して草刈りデビューです。



多可町は長閑で心地よく、食べ物が美味しい。約1年、この町で暮らす、そんな思いが深まりました。

「空き家の悩み解決します」実家のポストに入っていた一通のチラシ。普通なら捨ててしまいそうなそんなチラシが田に止まりました。

今年12月、「バーンパーク多可で「多可町の森林」をテーマにした写真展を開催します。その取材を始めたところ、「多可町の森の人」たちの刺激的なこと!早く皆さんに紹介したいです。

それはそうと、多可町にきて2度目の夏になりました。

展示の準備と同時に並行で、たかおこみの制作、ふるさと納税用の撮影や播州織製品のPR動画作成、ソーシング教室や撮影講座の受講、「ライティングやプロモーションの学習など、なかなか忙しいです。商工会にも加入し、WEBサイトの立ち上げや販売プロモーションを含めた運営など、ご相談を頂く機会が増えました。



神戸ビーフの撮影

春は豊部の桜並木が綺麗だったり、秋は余暇村公園の紅葉のトンネルに感動したり、冬は年に数回ある雪景色が綺麗だったり(いや岩座神は豪雪だったようだ……)四季を感じられるってこういうことなんだなと、改めて感じた1年間だったなと思います。

でも多可町が一番映える季節はやっぱり夏ですね。

1日に6回、充電しながら家の周りを綺麗にしました。夢中で草を刈り、気づけば手のマメがつぶれていました。痛いけど達成感でいっぱいでした!

多可町で生きていく自信がますますつきました。

